

北海道NPO情報



NPO推進北海道会議
北海道NPOサポートセンター
北海道NPOバンク/NPOバンク事業組合
北海道NPO越智基金

発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価 100円

【2006年2月号】

市民活動を支える制度を強化しよう！

もくじ	ページ
商店街とNPOを結ぶフォーラム	2
指定管理者/白いリボン運動	3
コミュニティ・ビジネス起業就業相談会	4
若年者対象 社会参加講習会	5
コミュサポ/広域まちづくり活動交流発表会	6
研修日記/法人数/会費納入案内	7
落書きコラム/融資案内/福祉有償運送	8
NPOサポート事業紹介/札幌はこび愛	9
NPOな~インフォメーション	10
情報BOX/助成金情報	11~12



NPO法人会計講座開講のお知らせ

~ 短期集中4回講座 2月17日開講 ~

親切丁寧、「よく分かる」と大好評！

毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。簿記の基礎を学び、NPOならではの勘定科目を使った仕訳(振替伝票記入)等の練習問題をやってみます。講習時に使用する会計ソフトは「会計王5 NPO Limited」です。ソフトの扱い方を中心にパソコン入力もたくさん練習します。最終的には決算書を作成し、財務諸表の見方などを学びます。

今回は講習中に、個別質問に対応する時間を用意して、それぞれの団体の事情に合わせたアドバイスができるようカリキュラムを組んでいます。決算時期が近づいて、会計処理に悩んでいる方、是非ご参加ください。

日時/第1回 2月17日(金) 18:00~20:00 第2回 2月18日(土) 13:00~16:00
第3回 2月24日(金) 18:00~20:00 第4回 2月25日(土) 13:00~16:00

場 所/北海道NPOサポートセンター会議室
(札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2階)

講 師/小沼 千佳子 (北海道NPOサポートセンター会計担当)

定 員/8名(最少催行人員3名)

受講料/10,500円(税込み、初回納入)

締切り/2月15日(水)先着順。(定員になり次第締め切ります。)

参加対象者/パソコンの文字入力できる方

問合せ・申込み/TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp(担当 小沼・神)

主 催/NPO法人北海道NPOサポートセンター

商店街とNPOを結ぶフォーラム 地域活性化講演会 テーマ「商店街とNPO」(仮)

.....
中心市街地・市町村合併・観光振興・地域再生をテーマに年間300件以上の講演を行っている「藻谷浩介」さんをお招きし、地域活性化のために商店街とNPOが知恵を出し合い、何が出来るか考えてみたいと思います。
.....

日時: 3月14日(火)午後2:00～午後5:00時
会場:かでの2.7 710会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)
定員:90名(先着順)
参加費:無料



も た に こ う す け
講師: 藻谷浩介さん

日本政策投資銀行地域企画部参事役
MBA (コロンビア・ビジネススクール)
専門分野:産業・財政・金融・人口・コミュニケーション

生来地理的事象全般に興味があり、小学校時には日本の各市や世界各国の位置・人口を暗記。その後現在までに、自転車、鉄道、車などあらゆる手段により、国内3200市町村の99.9%と海外53ヶ国をおおむね自費で巡歴し、記憶する統計数字と眼前の現実の一致点・不一致点を観察。特に日本や米国の各地に関しては、地形、水系、人口ストックとフロー、主要企業や商業施設の動向、道路・鉄道・航路などの交通手段の沿革と現況、生活圏の範囲とその変遷、市街地と郊外の変遷、郷土史など多面的な地域特性を詳細に把握するに至った。他方、銀行での融資実務やビジネススクール留学、シンクタンク出向を通じて、財務・会計・マーケティング・金融理論・調査実務などを習得。これら経営技術からの演繹と、地理の知識からの帰納を総合しつつ、実践的な地域経営への貢献を模索している。

略歴

- 1964 山口県生まれ。
- 1988 東京大学法学部卒、日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行
- 1994 コロンビア大学ビジネススクール修了(MBA)、(財)日本経済研究所出向
- 1999 日本政策投資銀行発足に伴い現職

実績

- 「IT革命とモバイルの経済学」(共著、2000年、東洋経済新報社)
- 「自立する地域」(共著、2000年、ぎょうせい)
- 「中心市街地活性化のポイント」(共著、2001年、ぎょうせい)
- 日本青年会議所まちなか創造推進委員会・2000年度年間アドバイザー
- 市街地再生、地域産業振興、市町村合併などのテーマで、累計1500回以上講演を行う

このフォーラムは札幌市(担当:経済局産業振興課)の委託を受け、「コミュニティビジネスの事業化に向けた商店街とNPOの連携のあり方についての調査・研究業務」により、実施するものです。

指定
管理者
制度

「指定管理者制度とNPO」報告

1月24日(火)18:00～札幌市エルプラザ2階札幌市市民活動サポートセンターで、道内各地から26名が参加し、指定管理者制度の研修会が開催されました。

主催は日本子どもNPOセンター。共催シニアマスターズネットワーク。滝川、美唄、登別をはじめ道内各地からの参加者が訪れました。講師の田中尚輝(特)市民福祉団体全国協議会専務理事と、大竹弘和スポーツシステム研究所代表から、全国の指定管理者選定状況や、プールなどの体育施設を中心にした受託のノウハウを伺いました。続いて、道内NPOの指定管理者応募・受託状況などが報告されました。

北海道の指定管理者内定状況 公募した32施設に70団体(単体,グループ)が応募しました。うち9施設は応募者が1団体のみで、競争になったのは23施設でした。61団体が参入し競争率は2.7倍でした。このうち、新規で民間が指定されたのは「釧路芸術館」1施設のみでした。

NPOは次の4施設に応募しましたが、いずれも不採択となりました。

道立市民活動サポートセンター、道立女性プラザ、十勝エコロジーパーク、道立北方民族博物館

札幌市の指定管理者内定状況 公募した56種類167施設(95募集単位)の内定内訳は、出資団体40団体(ゼロ)、民間事業者11団体(11)、NPO5団体(3)、その他39団体(1)という結果でした。()内は新規指定。

NPOは、実数で14団体が33施設に手を挙げ、5団体が6施設受託という結果でした。

2006年「白いいりボン運動」の取組について～民が民の社会貢献活動を支える仕組みを！

神戸の白いいりボン運動実行委員会(代表:岡本仁宏(関西学院大学法学部教授)から次のような呼びかけがあります。「2006年白いいりボン運動への参加を呼びかけます!

2005年に市民が市民の活動を支えるために再生した白いいりボン運動は、1、新しい資金配分の流れを生み出し、また、2、広範な人々の理解と協力のネットワークを作り上げること、に成功しました。2006年は、この成果をもとに、下記の方針で展開いたします。皆様の積極的なご参加を呼びかけます。

1. 昨年度の運動の成果

2005年の募金活動は、400近い団体個人の参加、全国37都道府県、総額で¥6,299,174の募金を集め、緊急災害支援をするNPOや「災害弱者」を普段から支える活動をしているNPO、さらに地道な市民活動を行っている様々な領域のNPO等、40団体に対して総額¥4,000,000を助成しました。

2. 2006年の運動方針と重点

(1)2006年運動の方針 白いいりボン運動は、2005年の運動の基本方針を維持します。

白いいりボン運動は、1、祈念、感謝、創生という三つのコンセプトを継承し、さらに、2、日常の人のつながりと自治の営みの大切さを重視し、3、NPO法人に対する幅広い民間募金の通路としての取組を行い、この運動を通じて、4、NPO法人を中心とする新しいNPOの社会的プレゼンスの向上、を目指します。

2006年度の重点方針

1. 地域での民間社会貢献活動を持続的に支援する仕組みを発展させよう。

この方針は、地域でのNPOをはじめとする民間非営利社会貢献活動を継続的に支援できるような地域での資金や人の善意の流れをきちんと組織化する、そのためのツールとして白いいりボンを位置づけようということです。具体的には、地域での既存コミュニティ・ファンド、信託基金、奨学金など多様な民が民を支援する組織をネットワークし(「コミュニティファンドネットワーク」)、さらに新しい民間寄付の幅広い受け皿となれるような包括的なコミュニティ・ファンドの形成を支援するというものです。白いいりボン運動が、「民が民を支援する」シンボルとして、多くのNPO、さらにその支援ファンドの共同行動として取り組まれるようになっていきたいと思います。

全国実行委員からの呼びかけを受け、北海道実行委員会(委員長:樽見弘紀北海学園大教授)では、今年度もイベント会場や、NPO事務所等で募金を呼びかけることし集まった募金は全国実行委経費分を除き、全額を「北海道NPO越智基金」に寄付しNPO越智基金のNPO助成制度の枠組みで助成配分原資の一部として活用することとしました。多くのみなさまのご理解とご協力をお願い致します。

白いいりボンの募金箱はこちらにあります。

NPO法人 葬送を考える市民の会(札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階)
NPO法人 北海道NPOサポートセンター(札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階)
NPO法人 北海道NPOサポートセンター「相談センター」(札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル8階)
BUS STOP café(札幌市手稲区前田7条15丁目4-11北海道工業大学4号館4212室)
白石まちづくりハウス(札幌市白石区平和通3丁目北3-1 葵ビル1F(白石駅通商店街沿いです))
オーガニックレストラン「チカッポ」(札幌市中央区南2条西24丁目1-11)
市民ネットワーク北海道(札幌市中央区南2条東1丁目1-13 南2条ビル2F)
NPO法人 せせらぎ(札幌市南区川沿4条3丁目4-8 フラワーマンション203)
NPO法人 コンカリーニョ(札幌市西区琴似1条4丁目2-12)
るくす(札幌市手稲区前田4条10丁目3-24)
NPO法人 夢の木オホーツク(網走市字呼人331-1)



*募金箱を置いて頂ける団体を随時募集しております!!

連絡先:北海道実行委員会(札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階)電話:011-204-6523 担当:北村

厚生労働省 北海道コミュニティビジネス協議会準備会連

コミュニティ・ビジネス支援起業・就業相談会開催!!

コミュニティ・ビジネスは、行政や企業だけでは解決できない地域の課題を解決する手法で、地域を活性化させる手段としても有効ですが、コミュニティ・ビジネスを立ち上げたい方や運営上の悩みをかかえるみなさんのために相談会を実施します。

「コミュニティ・ビジネス起業支援相談会」(無料)

【相談日時・内容・担当者】

- 第7回 2月9日(木) 10:00~12:00
資金繰りや会計事務(北村委員、事務局 小沼専門員)
- 第8回 2月9日(木) 13:00~15:00
NPO法人設立・運営(小林委員、山本専門員)
- 第9回 2月16日(木) 10:00~12:00
就業規則や賃金規程(事務局 松本専門員)
- 第10回 2月16日(木) 13:00~15:00
IT利用促進(事務局 東川専門員)

場所/北海道NPOサポートセンター

(札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル8階 札幌駅から西へ徒歩約5分)

お問合せ・お申込み/北海道NPOサポートセンター・相談センター

裏面の相談会申込に関する必要事項をお書きになり、FAXにてお申込みください。

TEL. 011-271-5208 (担当: 松本)

FAX. 011-281-8807

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

締切/各相談会の前日まで(先着順) 1つの相談会につき2~3団体限定です。

主催/NPO法人 北海道NPOサポートセンター

【コミュニティ・ビジネス交流会 開催のお知らせ】

コミュニティ・ビジネス支援起業・就業講座の集大成として、交流会を下記の日程で開催いたします。基調講演やコミュニティ・ビジネス実践者によるパネルディスカッションを予定しています。ぜひ、ご参加ください。

日時/3月10日(金) 14:00~17:00 (開場 13:30)

場所/札幌サンプラザ「玉葉の間」(北区北24条西5)

お問合せ・お申込み/上記、相談会と同じ要領です。

コミュニティ・ビジネス支援委員

河西邦人 札幌学院大学大学院教授 (委員長) / 佐藤隆 NPO推進北海道会議事務局長 / 大滝和子 司法書士 / 瀧谷和隆 税理士 小神英男 社会保険労務士・行政書士 / 北村美恵子 北海道NPO越智基金事務局長(貸金業務取扱主任者) / 小林重信 北海道NPOサポートセンター事務局長

コミュニティ・ビジネス支援事務局専門員(6名)

総括責任者 小林重信 / 実施責任者 松本公洋
会計支援 小沼千佳子 / 法人設立・運営支援 山本純子
IT支援 東川佳子 / 金融相談 北村美恵子



厚生労働省委託事業 / 北海道コミュニティビジネス協議会準備会連携

若者対象

コミュニティ・ビジネス支援

起業・就業講座開催!!

自分らしく働きたい

今までにないサービスを生み出したい

コミュニティ・ビジネス(CB)は、行政や企業だけでは解決できない地域の課題を解決する手法で“まちにやさしい仕事”とも呼ばれています。

効率や経済成長のみを追い求める経済システムってどうなんだろう

地域の役に立ちたい

「社会参加講習」会の開催

若年フリーター等対象。(対象者についてはお気軽にお尋ねください)
コミュニティ・ビジネス支援委員会等による講習。(見学、ワークショップ、座学等)

第2回 2月11日(土)・12日(日)

【カリキュラム】

土曜日 10:00~16:30(予定)

アイスブレーキング / CB・NPO入門

松本専門員他

CB・POWER ツアープラス1 (現地視察とCB代表者との座談会)

(貸切バスにて、札幌市内で活躍中のさまざまな分野のCBを見学します)

日曜日 10:00~16:30(予定)

1時限目 アイスブレーキング / CBやNPOでの起業・就労について

松本専門員他

2~3時限目 講義 / コミュニティ・ビジネスで自分を変えよう、社会を変えよう

河西委員 (札幌学院大学教授)

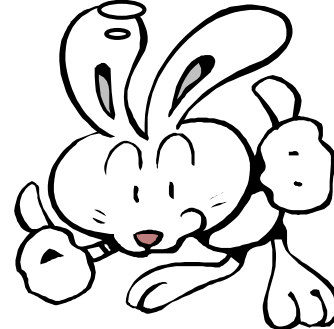
4~5時限目 講義 / 思いをかたちに 事業趣旨と事業計画モデル

小林委員、松本専門員

6時限目 講義 / 「起業・就業「働く」ということ」

佐藤委員 (NPO推進北海道会議事務局長)

コミュニティ・ビジネス
を見てみよう!



カリキュラム等は変更する場合がございますのでご了承ください。

場所 / 中央区民センター (会議室A)

(札幌市中央区南2条西10丁目 地下鉄東西線「西11丁目駅」から南へ徒歩約5分)

お問合せ・お申込み / 北海道NPOサポートセンター・相談センター

住所・氏名・年齢・連絡先等をFAXまたは、Eメールにてお送りください。

TEL. 011-271-5208 (担当: 松本)

FAX. 011-281-8807

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

受講料 / 無料

定員 / 30名

締切 / 定員になり次第 (先着順)

主催 / NPO法人 北海道NPOサポートセンター

**コミュニティ・ビジネスに関する
相談窓口も開設中!! (無料)**

TEL. 011-271-5208

コミュニティ・ビジネス支援委員

河西邦人 札幌学院大学大学院教授 (委員長) / 佐藤隆 NPO推進北海道会議事務局長 / 大滝和子 司法書士 / 瀧谷和隆 税理士
小神英男 社会保険労務士・行政書士 / 北村美恵子 北海道NPO越智基金事務局長 (貸金業務取扱主任者)
小林董信 北海道NPOサポートセンター事務局長

コミュニティ・ビジネス支援事務局専門員 (6名)

総括責任者 小林董信 / 実施責任者 松本公洋
会計支援 小沼千佳子 / 法人設立・運営支援 山本純子
IT支援 東川佳子 / 金融相談 北村美恵子





今年もやっています！コミュサポ事業

昨年度札幌広域圏（石狩支庁管内）8市町村で地域サポーター団体13団体とホームページ作成希望の110団体が参加して、コミュサポ事業を展開してきました。今年度は、新たに昨年参加した団体が新しい団体のサポートに廻るといふ枠組みで取り組みます。地域のまちづくりを目標に、無料のホームページ作成ソフト「WEB Maker」をツールとして札幌広域圏組合の「コミュサポ」サーバーに市民活動団体100団体のホームページをアップする予定です。

札幌広域圏管内（札幌、石狩（厚田、浜益）、当別、新篠津、江別、北広島、恵庭、千歳の8市町村に所在する市民活動団体対象）の市民活動団体のみなさまへ。

地域で活動するボランティア、市民活動グループ、NPOなどの皆さん、自分たちの活動をホームページで紹介してみませんか？「でも、詳しい知識がないからなあ…」そんな心配はいりません。札幌広域圏組合の「コミュサポ」が、皆さんのホームページ運営を応援します。

コミュサポに参加し、団体のホームページつくりませんか！

昨年度に引き続き「コミュサポ」参加団体を募っています。今年度も6月以降30団体が新たに参加し、140団体がコミュサポサイトを活用しています。管内のより多くの市民活動団体が参加することによって、団体同士の横の連携も模索しています。是非参加してください。

▶ **募集・利用料** 募集団体数:100 団体 **利用料:無料**

▶ **参加申込** 「参加団体登録申請書」を参加団体の住所がある各市町村の担当窓口へ、直接持参、FAXのいずれかの方法で提出してください。

「参加団体登録申請書」は各市町村の担当窓口で配布しています。また、北海道NPOサポートセンターホームページからダウンロードすることもできます。各市町村の提出窓口は、札幌広域圏組合事務局までお問い合わせください。

受付期間：2005年5月10日より--100団体になるまで！！

札幌広域圏組合 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目明治安田生命札幌北一条西ビル3階

TEL：011-290-1313 FAX：011-290-1311

「コミュサポ・広域連携まちづくり支援事業発表交流会2006」の開催について

日時:3月21日(火) 10:00~17:00

会場:北海道立道民活動センター「かでの2・7」810会議室(札幌市中央区北2条西7丁目)

参加費:無料

当日の主なスケジュール(予定)

10:00~ 交流会開会

10:15~ 今後の札幌広域圏組合コミュサポ・まちづくり活動の展開について(札幌広域圏組合事務局長谷川敦振興課長)

10:30~ 広域まちづくり活動成果発表会 10事業(9分×10)

12:00~ 休憩

13:00~ コミュサポ HP プレゼンテーション 5団体(10分×5)

14:00~ 講演 講師:佐藤 隆氏(予定)

15:00~ コミュサポ コンテスト結果発表&表彰 札幌広域圏組合賞 オンラインコミュニケーション賞 アイディア賞 タイトルデザイン賞 特別賞-3団体 ラブリー賞(粗品・賞状進呈)

16:00 まとめ挨拶(札幌広域圏組合岩崎謙司事務局次長)

16:15 交流会閉会

お問い合わせ

北海道NPOサポートセンター 畑 憲一

札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F

TEL:011-204-6523

FAX:011-261-6524

<http://npo-hokkaido.org> hata@npo-hokkaido.org

NPO研修日記

2005年度 その10



谷口 直子

「昔のあそび」

昨年、「三世代交流でまちづくり」がテーマのワークショップで、昔あそびをしました。お手玉、駒まわし、おはじき、剣玉、綾取りなど、さまざまな遊び道具がそこそこに並べられ、子供たちは興味の赴くままに遊び道具を手にしていました。かつての子供たちも、めいめい得意技を披露して、楽しそうです。

私もどさくさに紛れて、一緒に遊ばせてもらうことにしました。小学生の頃、綾取りと剣玉が流行った時期があり、休み時間になると練習したのですが、20年以上も経つと忘れてしまうものですね。（もともと下手なだけなのですが。）

かくして、何度も失敗を繰り返すうちに気づきました。どの遊びも、手、身体、頭を使うのです。しかも、普段の生活では使わないようなやり方です。

綾取りは手首から指先まで、いろいろな形にひねったり、広げたり、指先の運動になりますし、型を覚えなければなりませんから、記憶力が鍛えられます。剣玉は、全身でタイミングを計りますから、リズム感が身に付きますし、剣玉の動きを見るため動体視力も必要です。そして、振り子の原理が知らず識らず身に付きます。

夢中になって遊んでいるうちに、いつのまにか色々な能力が鍛えられるなんて、本当にうまくできているなあ、と感心してしまいました。

これらの遊びは、最初は上手な人を真似て覚え、そこから先は自分で新しい技を編みだしたりする、創造の楽しみもあります。また、年長者から年少者へ遊びを伝える中で、コミュニケーションが図られ、人に伝えること、人に教わることを学ぶ場にもなっていたのではないのでしょうか。

今回お邪魔したある地域の小学校では、剣玉が流行っていると聞きました。これから先もずっと、教室のどこかで、知恵を働かす遊びが脈々と受け継がれていきますように。

特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/data/pref.html>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 11月30日現在（内閣府のホームページ）	受理数 25973	認証数 24376	不認証数 194	解散数 563
道内の申請受理数 12月28日現在（北海道）	受理数 1011	認証数 937	不認証数 0	解散数 22

北海道内のNPO認証状況は道庁HP <http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-bssbk/npo.index.htm>

このニュースは会員のみなさまからの会費で作成し配送しています。2005年度の会費の納入がお済みでない方は、納入をお願いいたします。NPO推進北海道会議/北海道NPOサポートセンターは、北海道内でのNPO活動の促進のため、役割分担して活動しております。主旨をご理解の上、ご参加いただくようお願いいたします。

【NPO推進北海道会議】1995年設立。NPOを広めるための広報活動、フォーラムやシンポジウムなどの開催、NPO市民講座の開催、行政との連携、政策提言活動、情報の提供活動を行っています。

会費 個人一口2,000円 団体 一口5,000円

郵便局口座番号：02760-8-9885 口座名義「NPO推進北海道会議」

【北海道NPOサポートセンター】推進会議の活動をさらに広げるかたちで、1998年3月に設立。推進会議の活動が主にNPOを広めるのに対し、サポートセンターでは市民活動団体からの相談や、法人格取得に関する具体的なアドバイス、NPO法人連絡会の開催、NPO法人の実務サポート等を行っています。

会費 個人一口3,000円 団体一口10,000円

郵便局口座番号：02700-1-62184 口座名義「北海道NPOサポートセンター」

推進会議、サポートセンター両方の会員になって頂いても結構です。（大歓迎です。）

サポセンスタッフの落書きコラム

先日、1泊2日で静内町に行ってきました。日高地区で、北海道主催のコミュニティビジネス創出セミナーを開催するにあたって、札幌学院大学の河西先生のお手伝い（足手まとい？）としてのお供です。

このセミナーでは、静内町をはじめ新冠町や様似町などから、男女約20名に集まっていただきました。聞くところに寄れば、今まで隣町や異業種（今回は主に女性と土建業の方々）との交流は全くと言っていい程なかったとのこと。

どんなことが行われたかと言いますと、参加者全員で地域の課題（＝お悩み）を出し合う。課題ごとにグループ分けをし、その解決手法を出し合う。ビジネスとなりそうな解決手法をビジネスプランにしていく。というものです。

テーマは3つに分かれましたが、どのグループでも率直な意見が出されました。地域として、少子高齢化や商店街の衰退等、危機感を抱いていることがヒシヒシと伝わってきました。

そして、セミナーの一番最後に、参加者の一人から「今回限りではなく、今後も会合を重ねましょう！」という発言が自然に出てきて、なんだかとても嬉しくなりました。

（結構こういうのって、終わったら「はい、さようなら～」というパターンが多いので）

ところで、静内では“焼きカレー”なるものを食べてきました。この“焼きカレー”、どうやって作るのかはわからないのですが（焼くのに7分かかるとだけはわかった）、たぶん、カレーをグラタンのようにオープンレンジで“焼く”と思うのですが、河西先生も私もスープカレーよりこっちの方がいい！と絶賛してしまいました。

お近くをお通りの際は、是非この“焼きカレー”をご賞味ください。

さて、蛇足ですが、雪国での冬のお出かけはなかなかシンドイものがあります。今回、札幌からはバスで往復したのですが、帰りは高速道路が通行止めで国道経由になりました。当然、国道は大渋滞で、迂回路を通ったものの2時間弱遅れて到着しました。

今回は、比較的近い所でしたが、雪が積もる前までに事業を行うことってできないのかなぁ・・・とつくづく思います。日程調整等に時間がかかるようですが、年度内にやると決まったなら、なるべくいい時期に行えば良いのにとおもいます。その方が参加者も集まりやすいでしょう。

これは、他の事業でも同じこと。予算が単年度だからわからないでもないのですが、私には、何だか掃除当番を逃げて回って結局掃除させられているような感じに見えるのですよ。

（松本公洋）

NPOバンク融資申込みのお知らせ

第15回融資 申込開始4月18日～5月8日 / 融資実行6月中旬以降

《おねがい》

サポート便りに掲載を希望する手記・情報がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡願います。また、NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合はお手数ですが事務局まで御連絡ください。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F 北海道NPOサポートセンター内
TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm

《《《《 NPO 福祉有償運送学習会 》》》》

1月23日（月）午後2時より「NPO 福祉有償運送学習会」を行いました。田中尚輝さんの講演に続き、80条許可申請の実務講習を行い、おおかたの疑問点は解決されました。各団体がそれぞれ記載例とFDのデータをもとに書類作成ができることと思います。

耳よりな情報としては、国土交通省の最新の報告を入手した田中尚輝さんから、使用車両の拡大（セダン特区の全国展開）が10月から施行される見込みであること NPO等の福祉有償運送は、自家輸送に近い性質を有していることから、タクシー等の事業の許可よりも行政の関与の度合いの少ない登録制度とすることなどが示されました。

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位：円，税込)

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-271-5208

2004.7.1 改定

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月～6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	21,000～
NPO 法人代表印	登記に必要な法人代表者印鑑です(送料別)	1本	11,000
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
印刷(予約制) 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります。 ご相談ください) A3まで印刷可、10枚以上～(両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代：315円、 両面初版代：525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575～/1m
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
エプロン	ロゴマーク、事業所名を入れてエプロンを作ります。	5枚以上 1枚	4,515
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63～
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、 提出までのサポートを行います。	介護保険 1事業所	10,500～
		支援費 1事業所	7,350～
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします。	1事業所	2,625～

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、F P 関係について、NPOサポート専門
家会議メンバー等による相談を随時受け付けております。(NPO サポセンスタッフが聞きし専門家にお伝えしま
す)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じてNPOサポート専門家会議メ
ンバーの専門家のアドバイスをいただいています。NPOサポート専門家会議は、弁護士、司法書士、社会保険労務
士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、F P な
どの専門家が参加しています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階 IP 050-7541-4799
電話番号011-204-6523, 011-242-4333 FAX番号 011-261-6524
通常業務時間10:00～18:00(土、日、祝日は休む時があります)

北海道NPOサポートセンター相談センター / 研修室 / 北海道介護NPO連絡会

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階 IP 電話 050-7543-3291
電話番号 011-271-5208, FAX番号 011-281-8807
通常業務時間10:00～18:00(月～土)(日、祝日休み)

引越し・旅行・車検のことなら**「札幌」はこび愛ネット**をご利用ください! ご存知かもしれませんが、飛んで
け! 車いすの会をはじめ札幌チャレンジなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「N P
Oサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。**どうやって利用するの?**申し込みはとて
簡単。下記の「はこび愛ネット」推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サー
ビスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象
外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌「はこび愛ネット」推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063

書籍案内

『NPOの参考書』

NPO法人向け諸届け出ガイドブック
事務所に1冊必携のマニュアルです。

- ・ 設立登記（法務局）
- ・ 登記完了届（道庁）
- ・ 変更登記（法務局）
- ・ 事業報告書等の提出（道庁）
- ・ 任期満了に伴う役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 任期中の役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 事務所移転（法務局と道庁）
- ・ 定款の変更（法務局と道庁）

諸届ひな型のCD付き

定価 2,100円（税込）

2005年5月28日発行

【問合せ】

北海道NPOサポートセンター
TEL 011-204-6523
FAX 011-261-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



**【福祉有償運送を2006年4月以降も
実施する予定のNPOのみなさんへ】**

北海道移送・移動サービス連絡会（STネット北海道）
主催 移送サービス運転協力者講習会のご案内
この講習は、2004年3月に国土交通省が示した道路運送法80条に基づく法的位置づけ「NPO、社会福祉法人、市区町村社会福祉協議会などによる福祉有償運送の許可」（通称：ガイドライン）に示された講習会です。

札幌地区（定員60人） 申込〆切 1月20日
会場：札幌市北区北7条西5丁目千代田ビル11F

第1日 2月18日（土）9：30～16：30

第2日 2月19日（日）9：30～16：30

旭川地区（定員50人） 申込〆切 2月17日

会場：旭川市緑町14丁目 明成高等学校

第1日 2月25日（土）9：30～16：30

第2日 2月26日（日）9：30～16：30

内容

- 第1日 移送サービス 法律 福祉車両と点検 移乗動作介助 リスクマネジメント 適性テスト（筆記）
- 第2日 安全運転 情報交換 利用者理解 車いす・リフト操作（実技） 運転実技 振り返りと評価

参加費13000円（STネット会員10000円）

問い合わせ：STネット北海道

電話011-219-5687

FAX011-219-5688



NPOな...

講座案内 NPO会計ボランティア養成講座

～会計の知識をNPOで生かしてみませんか～

NPOの中には、会計を専門に担当するスタッフがいないため、日常の会計処理や決算書の作成などのサポートを必要としている団体も少なくありません。

そこでこの度学生や社会人を対象に、NPOの会計をサポートできる人材の養成を目的とした講座を開催することになりました。ボランティア活動やNPO会計に関心のある方の参加を歓迎します。

【1日目】：2月25日（土）13:00～17:00

内 容：NPO法人の財務会計（13:00～14:50）

講師：大原 昌明（北星学園大学経済学部教授）

NPO法人の税務会計（15:00～16:50）

講師：畑山 紀（札幌学院大学商学部教授）

会 場：札幌学院大学社会連携センター（札幌市中央区大通西6）

【2日目】：3月4日（土）13:00～15:00

内 容：NPO法人のパソコン会計

講師：瀧谷和隆（税理士・NPO法人エーピーアイ・ジャパン代表）

会 場：北星学園大学第5実習室（札幌市厚別区大谷地西2）

定 員：各20名（先着順：どちらか1日だけの参加も可）

参加費：500円（資料代。1日だけでも2日間参加しても同額）

対象者：簿記の基礎知識（簿記3級程度）を有しNPOに関心のある方（現時点では簿記・会計の学習経験は無いが、将来において簿記・会計の学習を希望している方も可）

問合せ・申込先：NPO法人エーピーアイ・ジャパン 担当/瀧谷

電話&FAX:011 681 1118、Eメール: apitakiya@aol.com
お問合せ及び申込みは、極力Eメールにてお願いします。

主催：NPO会計税務専門家ネットワーク北海道グループ、
NPO法人エーピーアイ・ジャパン

後援：北海道NPOサポートセンター

ボラナビ.net



**北海道を元気にする
ボランティア検索サイト**

この冬のボランティア・イベントを
探すなら「ボラナビ.net」へGO

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi.net/>

NPO法人 ボラナビ倶楽部

TEL/011-242-2042

FAX/011-242-2043

E-mail volunavi@npohokkaido.jp

情報BOX

「映画」Marines Go Home 辺野古・梅香里・矢白別

カラー2:11

北海道アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会(道AALA)創立40周年記念映画。

人間として、ギリギリの声をあげようとする人たちに、逆風が吹きつづける。

勇気を試されるいやな「政治の季節」到来である。

しかし、何十年も見事にその志を守り、屈せず生きてきた人たちはいる。日本にも、韓国にも。

日時 2月11日(土)~17日(金)

毎日2回上映予定(9:30~18:15~)

シアターキノ(札幌市中央区狸小路6丁目南3グランドビル2F 電話011-231-9355)

前売り1200円(当日1600円)シニア、学生、高校生割引あり。

問い合わせ:上映実行委員会

電話011-747-0977

地域活動ふれあいフォーラム

“わっしょいボランティアまつり”

主催 札幌市在宅福祉活動団体連絡会

日時:2月25日(土)13:00~17:00

場所:札幌市ボランティア研修センター

札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ2階

内容:13:10~16:00

地域に根ざした子育て支援団体の報告

16:00~17:00 フリートーク

参加費 200円

定員 100名

申込〆切 2月16日(木)

申込・問い合わせ 連絡会事務局

電話011-223-6005

FAX011-261-8881

コミュニティ市場

日時:3月5日(日) 11:00~16:00

場所:クリスチャンセンター(北7西6)

入場料:500円

地域を「生き生きさせたい」と願って起業している人たちが今年もコミュニティ市場に集まります。エコロジー雑貨、食品の販売はもちろんスローフードな屋台と幾つものワークショップを企画しました。出展者の活動に直接“会って、話して、買い物して”コミュニティビジネスを体感してください。ワークショップ エコロジー住宅学校、大人の積み木教室(カブラ)、精神障がいを知ろう、蜜蝋作り他

主催:コミュニティ実行委員会

問い合わせ:えこふりい ,fax866-1113

=====

助成金情報

下記の助成金情報については助成元からの依頼情報(抜粋)です。インターネット環境にないNPOのみなさんに、募集要綱などのFAXサービスを行います。(NPO推進北海道会議または北海道NPOサポートセンター会員へのサービスです。)

株式会社ニトリ

平成18年度 北海道応援基金助成事業要綱

(1)北海道の地域社会に対する公益性が高く、多くの道民への貢献が期待できるもの

(2)北海道における課題にタイムリーで、新しく独創的な取り組みであるもの

(3)今後、北海道の課題解決に与える影響力があり、様々な分野へ波及効果や発展が期待できるもの

上記基準を踏まえ、今年度実施される予定にある下記5つの対象分野に該当する北海道を活性化するための活動に必要な経費に対して金銭的な助成を行います。

(1)環境: 北海道の自然環境保護・活用を通じた地域づくり活動

(2)福祉: 北海道における高齢者、社会的弱者、青少年などを対象にした保護・支援活動

(3)教育: 北海道における芸術・文化・文学活動を含め人材育成に関する活動

(4)観光: 北海道に多くの観光客を呼び込むための諸活動

(5)農業: 北海道の自然立地を生かした食糧づくりに関する事業分野

北海道を活性化させる活動を実践する団体および個人。

(NPOや公益法人などの形態をとらない任意団体でも構いません。但し、しっかりとした会計管理ができること。)

特定の政治・社会思想・宗教などを基盤とする団体・個人、および特定の事業や団体の反対運動を目的とする団体・個人のご応募は受付ません。予めご了承ください。平成18年度(平成19年2月20日まで)中に実施される事業プログラム及び平成17年度活動実績を有する事業。

- ・見学会・体験学習会・演奏会・展示会などイベント開催
- ・セミナー・シンポジウムなどの実施
- ・地域固有の組織・施設運営、PR資料づくり、資源の補修
- ・改修費用
- ・出版・編集翻訳 ほか

原則として北海道内に限ります。

総額1億円まで

総額1億円。1件につき500万円を上限。助成総額の中から審査のうえ、内容に応じて割当てる。

団体の人件費などの管理費や、活動分野に直接的にかかわりの無い機材(ファクシミリやカメラなど汎用性のあるもの)の購入費用などは対象となりません。

対象事業応募締め切り 2006年2月20日まで

選定委員会による書面審査完了 ~3月初旬

ヒアリング審査 ~3月中旬

助成対象活動、助成額決定 ~3月中旬

応募者への決定通知 ~3月下旬

助成金交付 4月予定 以降順次活動実施

現地調査・実績報告 ~2007年2月20日までに終了
必要書類を下記までご郵送ください。

〒006-8520 札幌市手稲区新発寒6条1丁目5-80

株式会社ニトリ 北海道応援基金事務局 宛

(平成18年2月20日〆切当日消印有効)

応募方法をはじめとするご質問は、

E-mail : kikin@nitori.jp

(TEL 011-664-8368・FAX 011-666-0114・

受付/月曜~金曜 9:00~17:00)まで

お電話の場合はつながりにくいことがあります。できるだけメールにてご連絡ください。

第7回社会貢献基金助成

社団法人 全日本冠婚葬祭互助協会

<http://www.zengokyo.or.jp/>

金額：総額およそ10,000千円を目途とし助成(1件当たりの助成額上限は2,000千円。ただし、研究助成事業においては、1,000千円を上限。) 締切り日：2006年2月28日

高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、環境・文化財保全、国際協力・交流、調査研究事業など社会貢献に資するあらゆる事業を対象にして助成が行われます。募集要項の要件を満たす非営利組織(法人格の有無は問われません)又は大学、研究機関(個人可)で、助成対象事業の趣旨に合致する事業を行おうとする団体等が対象です。(個人資格による申請については、研究助成分野以外は対象外となります。)

問い合わせ先：

電話番号：03-3433-4415

Fax番号：03-3435-0880

E-mail: webmaster@zengokyo.or.jp

日本郵政公社

国際ボランティア貯金の寄附金配分公募

「配分申請のご案内」

1 対象となる民間援助団体について

次に掲げる要件のすべてを満たしていること。

- (1) 民間の発意に基づく開発途上にある海外の地域の住民の福祉の向上に寄与するための援助(天災その他非常の災害が生じた場合におけるその災害を受けた海外の地域の住民の緊急の需要を満たすための援助を含む。)に関する事業(以下「援助事業」という。)を実施する、営利を目的としない民間の団体(以下「民間援助団体」という。)であること。
 - (2) 日本国内に事務所を置き、かつ、代表者が定められ、意思決定及び活動の責任の所在が明確であること。
- 2 寄附金の配分対象とする援助事業を実施する期間
平成18年7月1日(土)から
平成19年6月30日(土)まで
 - 3 寄附金の配分を受けるための申請の受付期間：平成18年2月16日(木)から
同年3月15日(水)まで(当日消印有効)
 - 4 寄附金の配分を受けるための申請の手続き
 - (1) 配分申請書の様式等
ア PDF版
イ 郵送又は電子メールによる方法
 - (2) 申請手続き必要事項を記載した配分申請書に添付資料(印鑑登録証明書、定款、規約等)を添え、下記送付先まで配達記録郵便により送付してください。
 - ・送付先 〒100-8798 東京都千代田区霞が関1-3-2 日本郵政公社金融総本部
郵便貯金事業本部ボランティア貯金
・お客さま相談担当 あて
 - 5 配分決定のお知らせ
平成18年6月30日(金)までに以下の方法等により配分団体をお知らせします。
 - (1) 報道発表

(2) 郵便局からお知らせ

(3) インターネットホームページ

お問い合わせ先

日本郵政公社金融総本部郵便貯金事業本部

ボランティア貯金・お客さま相談担当

TEL 03-3504-4137・4097

E-mail: posiva@japanpost.jp

北海道支社貯金事業部営業課

担当地域 北海道

TEL 011-214-4174

E-mail: HOKCKC388@hokkaido.japanpost.jp

(財)北海道開発協会

平成18年度地域活性化活動助成募集のご案内

(財)北海道開発協会では、このたび平成18年度の地域活性化活動助成にかかる活動を募集しています。

対象とする活動非営利の団体が実施する地域づくりの企画、推進又は実施の活動で、以下の項目全てに合致しているもの

- * 地域の発展に貢献するもの
- * 地域の特性を生かすもの
- * 他の地域、民間活動のモデルとなるもの
- * 活動の継続性が見込まれるもの

申請受付の期限平成18年4月30日(当日消印有効)

助成額1団体1件当たり100万円以内(選考による)

申請書の提出とお問い合わせ先

住所〒001-0011札幌市北区北11条西2丁目

セントラル札幌北ビル

宛先 財団法人北海道開発協会企画広報部

お問い合わせTEL 011-709-5212

FAX: 011-709-5225

E-mail: pr-div@hkk.or.jp

NPO法人 NPO推進北海道会議

代表理事 田口 晃 (北海学園大学教授)

杉岡 直人 (北星学園大学教授)

杉山さかえ (北海道グリーンファンド 理事長)

事務局長 佐藤 隆

NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 杉山さかえ 事務局長 小林董信

NPO法人 北海道NPOバンク

理事長 杉岡 直人

NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

NPO法人 北海道NPO越智基金

代表理事 田口 晃 事務局長 北村美恵子

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目
クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@npo-hokkaido.orgURL <http://npo-hokkaido.org/>

相談センター/研修室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目

札幌ビル8階 電話011-271-5208

FAX011-281-8807